

# 令和4年度 学校自己評価システムシート（私立 立教新座中学校）

目指す学校像	キリスト教に基づく人間形成を実践し、自由と自律を尊重する開かれた学校を目指す。
--------	---

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>基礎学力の定着と旺盛な学習意欲を育成し、真理を探究する力を養う。</li> <li>価値観の違いを認識して、その経験を糧に大きな視野を備えた人物を育成する。</li> <li>キリスト教に基づく隣人愛としなやかな個性を育成する</li> </ol>
------	---

達成度	A	ほぼ達成	(8割以上)
	B	概ね達成	(6割以上)
	C	変化の兆し	(4割以上)
	D	不十分	(4割未満)

学校関係者評価		
出席者	学校関係者	9名
	生徒	名
	事務局(教職員)	4名

学校自己評価					学校関係者評価	
年度目標			年度評価（3月31日現在）		実施日2023年6月26日	
番号	課題	課題に対する取り組み	達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	学校関係者からの意見・要望・評価等
1	・教職員研修	・研修への参加奨励	・教科、部署等における研修に参加 ・学院主催ハラスメントに関するオンライン研修実施 ・働き方についての学院WGに本校教職員が参加	A	・各種研修の奨励 ・緊急時の対応法を教職員へ徹底 ・教職員人権教育研修会実施 ・「心のケア」に関する研修会実施 ・AED講習会実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員が研修会に積極的に参加し見聞を広めていることに評価する。また研修会に参加できる校風に高く評価する。</li> <li>学校主体の研修の実施を希望する。</li> <li>心のケアは生徒だけではなく教職員にも一層の充実を望む</li> <li>働き方改革は特にクラブ活動の改革について学院と連携し協議が進むことを望む。</li> <li>今年度の目標が講師の先生にも共有され十分に発揮されることを期待する。</li> </ul>
	・教育環境の整備	・新しい施設を用いた学習活動の確立 ・施設設備の安全及び老朽化対策 ・School Passの運用拡大 ・ICT環境整備に向けて準備	・教務新システムBLENDの活用 ・施設・設備・安全および老朽化対策（サッカー場等外灯LED化、3号館オープンスペース改修、本館上層階教室全熱交換器設置、野球場簡易整備） ・ICT環境整備（ICT支援員継続配置、グラウンドWi-Fi増設）		・新教務システムのBLEND利用拡大 ・教職員会議資料ペーパーレス化 ・ICTの環境整備（本館・3号館ネットワークコアスイッチ更新） ・施設・設備・安全及び老朽化対策（3号館避難器具交換、体操場競技用ゆか改修、体育館床メンテナンス、野球場簡易整備）	
2	・人権教育やボランティア活動	・人権教育の充実 ・ボランティア活動の奨励、機会の提供 ・いじめ防止対策の充実	・人権週間(6月)に各学年担当者がチャペルアワーで講話 ・いじめアンケートを各学期1回実施。 ・教職員人権研修会実施(9月)	B	・いじめ防止に対する啓発活動の充実 ・ハラスメント問題点への認識深化 ・教職員人権研修会実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめアンケートの実施を評価する。生徒の変化に細やかに対応する姿勢は高く評価できる。継続して欲しい。</li> <li>ハラスメント問題への認識の深化と、学院ハラスメント相談学部窓口の有効活用を望む。</li> <li>ボランティア活動のプログラムを用意し学習面以外の学びも深めて欲しい。</li> <li>情報リテラシー教育がなされていることを評価する。継続を望む。更にICT支援員の協力を得られることを希望する。</li> <li>コロナ禍で未実施だった留学制度が再開された。今後の取組に期待する。</li> </ul>
	・情報リテラシー教育	・インターネットの安全な利用やマナーの指導	・外部講師を招いて講演実施(1学期末)		・講習会の継続 ・iPad適正な利用	
	・グローバル教育	・本校のグローバル教育の推進 ・立教英国学院との派遣留学校の推進 ・リーダーシップの育成			・グローバルリーダーシップの育成 ・立教英国学院への留学制度推進	
3	・学校生活の支援	・生徒会活動のサポート ・スクールカウンセラーとの連携 ・特別支援教育の充実	・生活のアンケートを各学期に実施し、心配な生徒については、その後担任面接、さらにスクールカウンセラー等の面接実施。 ・「中学生こころの健康授業」実施(中1中3) ・特別支援教育委員会主催の講演会を実施 ・特別支援対象の生徒のスクリーニングの実施 ・学校活動の可視化—広報誌web化・Facebook・Instagramの充実	B	・保護者会や同窓会との連携強化 ・広報活動の充実 ・学校説明会の内容の見直し ・特別支援教育の問題点の顕在化	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校活動を様々な媒体でタイムリーに発信していることに評価する。しかし、それを知らない保護者が多くいるので、取り組みを紹介する機会があるとさらに良い。</li> <li>カウンセラーとの更なる連携強化を期待する。</li> <li>全体の課題作成について、成果が出にくいものを掲げ、粘り強く複数年に渡って取り組むものがあったらよい。</li> <li>目指す学校像についてももう少し具体的な課題や取組として現しても良いのではないかと。</li> </ul>